



三国南小学校 5年生 夏休み号

いよいよ夏休み！

待ちに待った夏休みになりました。今年度の夏休みは、40日間あります。子供たちにとっては、普段の学校生活とは違った過ごし方ができる夏休み。この夏休みを大いに活用してほしいと思います。学校生活では出来ないような体験や勉強など、たくさんある時間を精一杯有効に活用してけるといいですね。また、この夏休みをステップに自己を高めていただけたらと思います。

生活

- 感染対策を十分に行いながら生活しましょう。 ○体温を毎日測りましょう。
- 早寝早起きをして、規則正しい生活をしましょう。
- 午前中は、家で学習や読書、手伝いの時間にあてましょう。
- 本や新聞をたくさん読みましょう。
- お手伝いは、やることを決め、毎日やりましょう。
- 自転車は、決まりを守って、正しい乗り方をしましょう。
- 南っ子の約束を守りましょう。 ・交通事故に気をつける。 ・川や用水で遊ばない
- ・火遊びをしない ・線路に近づかない

夏休みの行事

21日(月) 全校登校日 通常通り登校～10:10下校(バス10:25)

※体操服登校

持ち物：○宿題

- 自主学習ノート 作文2点 標語 理科研究・理科作品
- 図画作品2点 夏休みの友(丸付け・直しをして)
- 福井っ子アイデアメニューコンテスト
- 内ズック

30日(水) 2学期始業式 通常通り登校～下校14:30(バス14:45)

持ち物：○宿題

- 夏マスター(丸付け・直しをして) 自主学習
- わが家の三原則 進んでする勉強
- 連絡帳・筆記用具 ○赤白帽子 ○給食ぶくろ ○ぞうきん2枚(1枚記名)
- 国語・算数の教科書・ノート ○歯磨きチェックカレンダー ○歯磨きチェック
- パワテ台紙 ○制服登校 **※体操服を持ってくる**
- 150周年式典事業の手紙(保護者が書いたもの)
- ※児童は2学期に学校で書きます。

学習

★8月21日(月)に提出する課題

- ①夏休みの友(丸付け・直しをして ※答えは1学期終業式に渡します)
- ②自主学習 漢字・算数の復習 10ページ(漢字ドリル・計算ドリル・苦手な所など)
- ③★読書感想文(別紙参照)
- 〈課題図書〉「ふたりのえびす」「5番レーン」「魔女だったかもしれないわたし」
- 「中村哲物語 大地をうるおし平和につくした医師」 ※自由図書でもよい

④作文から1点ずつ(別紙参照)

⑤標語から1点(別紙参照)

- ⑥理科研究・理科作品・・・下の中から1点
- ・植物さい集・こん虫さい集・岩石さい集・理科自由研究
- ⑦図画 作品募集から一つ選ぶ。(別紙参照)

- ⑧福井っ子アイデアメニューコンテスト
- ⑨三国南小の歴史を調べよう

★8月30日(水)に提出する課題

- ①夏マスター(丸付け・直しをして ※答えは全校登校日に渡します)
- ②自主学習…5ページ以上
- (2学期になったらすぐパワテをします。国語、算数ともにはんいは、1学期の内容です。)
- ※新しい自主学習ノートは、全校登校日にお渡ししますので、そちらに行ってください。
- ③チャレンジ漢字(直し・丸付けをして ※冊子と答えは全校登校日に渡します)

★進んでする勉強

- 習字 「広がる夢」(半紙)、「芸術の秋」(条幅)(学年と名前を漢字で書く)
- ピアニカ・リコーダー(今まで習った曲)
- 作品募集にある絵や作文、標語など
- 読書(本を読む習慣をつけよう！)
- 自主学習(やらなければいけない自主学習以外に1学期の復習を！英語も行いましょう！)
- 運動(熱中症に気をつけながらやりましょう！水分をしっかり取ろう！)
- わが家の三原則・・・専用用紙

夏季休業中、何かあったら連絡を！

三国南小学校 82-0158

学校閉庁日(12日～16日)には、坂井市教育委員会 50-3161

休日と夜間の緊急連絡先 080-3209-1749

～道徳のとびら～

7月5日（水）に道徳の授業を行いました。主題は、「公正な心」。「転校生がやってきた」という教材を使い、「いじめ」について考えました。



「転校生がやってきた」は、主人公（ぼく）がくつを隠されたり、無視されたりして、いじめを受けていました。そこへ転校生の勇馬がやって来て、クラスの人に訴えかけ、ぼくをいじめから救いました。勇馬は前の学校でぼくと同じようにいじめを受けており、その時に助けてくれた友達のおかげで乗り越えたという経験をしていました。勇馬のおかげでぼくは元気を取り戻し、クラスも明るい雰囲気になっていくというお話です。

授業では、まず、「いじめとはどういうものだと思いますか」といじめの定義の認識を子供たちに聞いてみました。子供たちにとってのいじめとは、「悪口や陰口」、「物隠し」、「暴言や暴力」、「人が人に嫌なことをする」、「された子がいやだと思ったらいじめ」、「いじめを見て見ぬふりをするのもいじめ」、「無視」などをしたり、言ったりすることでした。

そこで、文部科学省が定めているいじめの定義を子供たちがわかりやすいよう、「いじめとは、あなたに関わっている子（クラスメイトなど）が心や体に苦痛を感じたらいじめ」と伝えたところ、当然と感じる児童が半分、それもいじめになるのだと感じる児童が半分ぐらいでした。

いじめの定義を確認した後に、「転校生がやってきた」の教材を聞きました。子供たちからは、「勇馬の優しい気持ちがすごい」や「勇気がある」、「学校をよくしようとしている」、「人の気持ちがわかる人だ」と意見が飛び交っていました。

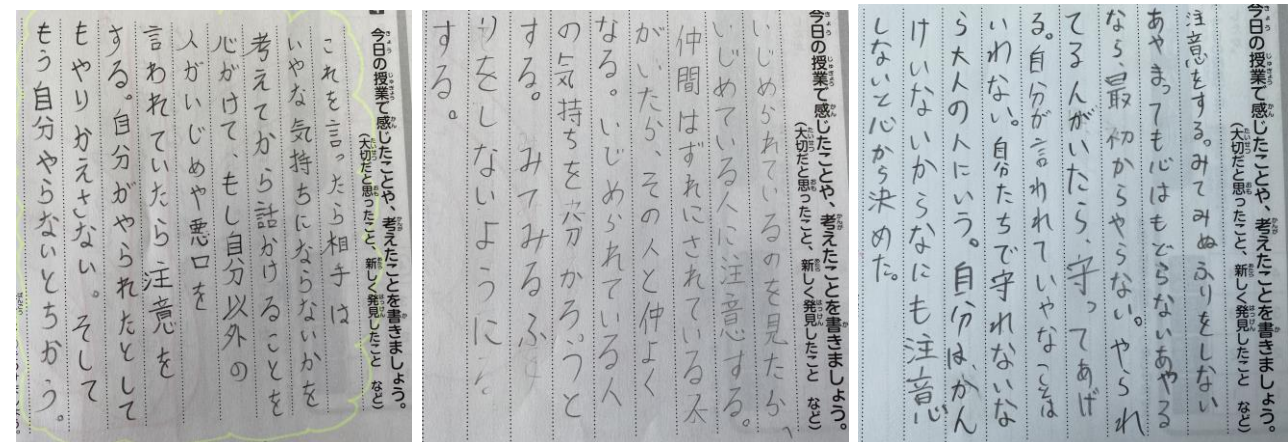


そして、授業の主題に迫る話し合い活動をしました。子供たちにいじめがなくなる現状を伝え、「いじめがなくなるのはどうしてだと思う」という問いを投げかけました。各班で、活発な話し合い活動を行っていました。



出てきた意見は、「されている人の気持ちをわかっていないし、わかろうとしていないから」や「みんなしているから」、「軽い気持ちでやってしまう」、「いじめとわかっていないから」など加害者の気持ちを考えたり、「注意する人がいないから」や「見て見ぬふりをしてしまっているから」などの傍観者の意見を考えたりするグループもありました。さらには、「いじめをされていても、助けてと誰にも言えないから」と被害者の気持ちを考えるグループもありました。それぞれに、いじめがなくなる現状を分析していました。

授業が終わった後の感想には、以下のような意見が多く見られました。



三国南小学校では、国や県、市の方針に合わせまして、「学校いじめ防止基本方針」を定めております。また、それに合わせまして、「いじめ対策年間行動計画」も立てています。※

子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう、この方針や計画に沿って、児童に指導を行っていきたいと思います。ご家庭でも、いじめの定義やなぜいじめはしてはいけないのか…など、様々な角度からいじめについてお子さんと話し合っただけるとありがたいです。そして、子供たちが楽しく学校生活を送ることができる雰囲気を一緒に作っていきましょう。

また、もしかしていじめなのでは？など、些細な情報でもいただくと今後の指導にも生かしていきますので、学校に教えていただくと幸いです。

よろしくお願いいたします。

※「学校いじめ防止基本方針」や「いじめ対策年間行動計画」は学校ホームページにアップされておりますので、ぜひご覧ください。